Pre-K

家族の読み書きルーチン

以下のお薦めルーチンを使うと毎日わずか5分間でお子さんは効果的に言語と読み書き能力を身に付けられるようになります。 振り返りボックスを用いて、進捗状況およびお子さんについての新たな発見を当方にお知らせください。

各ルーチンの一番下のアイコン：

ENG 英語を使う　　母国語を使う　　英語と母国語を使う

ご意見をお聞かせください。

毎日のケアでのルーチン

- 日常のルーティンの中で、現在行っていることを声に出して伝えましょう（例：「今は歯磨きタイムだよ」）
- お子さんに特定の単語（例：teeth）の最初の音を特定させ、その音を持つ文字を日常生活で使う道具（例：ヘアブラシや歯ブラシを使用して空中に文字を描く、お風呂の水を使って指で文字を形成する）で「書く」ように促しましょう。

宿題でのルーチン

- 物語から一つの文を再度読みましょう。お子さんにその文を言わせ、単語の数を数えさせましょう。それから、各単語に線を引きま す。最初の単語を言って、お子さんにその単語の最初の音を特定させて書かせましょう。その後、残りの文字の綴りを一緒に確認し、書く手助けをしましょう。
- お子さんに物語から出された質問に口頭で答えてもらいましょう。答えを見つけるために物語の中から必要な単語を探すのを手伝いましょ う。単語を書くかトレースする際には、その単語の最初の音を特定させましょう。

食事時間でのルーチン

- 食事についての会話をしましょう（例：「私たちは牛乳を飲みます。」）。その文をお子さんに繰り返させ、各単語の最初に聞こえる音を特定するよう促しましょう。
- スプーンやフォークを使って、それらの 音を持つ文字を描きましょう。

遊びとレジャーのルーチン

- 物の名前を言って、お子さんにそれを繰り返してもらいましょう。
- その後で、紙に書きながら、お子さんと一緒に単語の最初の音を見つけましょう。

屋外でのルーチン

- 見ているものについて文を言い、お子さんにその文を繰り返させましょう。各単語を 言うたびに、跳ねたり踏みつけたりしてもらいましょう。
- お子さんに各単語の最初の音を特定させ、その文字を砂や土に、または歩道や車道にチョークを使って書かせましょう。他の音も言ってみて、それらを一緒に書きましょう。

歩行、運転、バスでのルーチン

- お子さんの好きな歌を一緒に歌いましょ う。歌詞のいくつかの部分で一時停止し て、お子さんにそれを繰り返してもらいましょう。そして、各単語を言うたびに拍手をするように促しましょう。
- 各単語の最初に聞こえる音を一緒に言い、その音に対応する文字を手で形作るようお 子さんにお願いしましょう。

時を問わず！

- 交代で見えるものを言い合いましょう（例：「犬が見えます」）。言葉を発するたびに、それに合わせた動作（例：つま先歩き、ジャンプ、うなずき、行進、羽ばた き）をしましょう。
- お子さんに各単語の最初の音を特定させ、その音を発するときに、その音に対応する 文字を指で描きましょう。

振り返り：今週、ルーチンをやってみた後、以下の質問に答えます：

今週、お子さんとの活動の成果は？

お子さんについて発見したこととは？

ALLOhio

Pre-K

家族の読み書きルーチン

以下のお薦めルーチンを使うと毎日わずか5分間でお子さんは効果的に言語と読み書き能力を身に付けられるようになります。 振り返りボックスを用いて、進捗状況およびお子さんについての新たな発見を当方にお知らせください。

各ルーチンの一番下のアイコン：

ENG 英語を使う

母国語を使う

英語と母国語を使う

ご意見をお聞かせください。

毎日のケアでのルーチン

- 読む目的の違いについて話し合いましょ う。時には著者は指示を提供すること、物語を語ること、トピックに関する情報を提供することを目的としています。
- 一緒にあなたの日常のルーチンを特定するリストを作成しましょう。お子さんにいくつかの単語を書いてもらい、それに合わせて絵を描いてもらいましょう。そして、そのリストが指示を与えているのか、情報を 伝えているのか、それとも物語を語ってい るのかについて質問してみましょう。

宿題でのルーチン

- 自宅で本やその他の読み物（例：新聞、雑誌、リスト、食品のパッケージ）を探しましょう。お子さんと一緒にこれらの資料を読んでみましょう。
- どの資料が指示を提供しているか、どの資料が物語を伝えているか、そしてどの資料が何かを描写しているかを議論しましょ う。その理由についても一緒に話し合いましょう。

食事時間でのルーチン

- 料理を始める前に、何か簡単な料理のレシピを書き出しましょう。お子さんには手順を表す絵を描いてもらいましょう。そし て、その手順を一緒に読み上げ、実際にそれに従って料理をしましょう。
- レシピがどのようにして指示を提供するのか、そしてレシピがなかった場合にどうなるかについて話し合いましょう。

遊びとレジャーのルーチン

- 家の中に日用品（例：ぬいぐるみ）を隠し、それを見つけるための手順を交代で提案しましょう（例：まずは母の部屋に行って、次にベッドの下を探 す）。
- 共有した手順が指示なのか物語なの か、そしてなぜそう思うのか（例：どのように見つけるかを教えてくれるから指示である）について話し合いましょう。

屋外でのルーチン

- 外出する前に、外で遊ぶ際の家族のルールについて話し合いましょう。
- それらが指示であるのか物語であるのか、そしてなぜそう思うのかを議論しましょう（例：「安全を守るために何をするかを教えてくれるので、これは指示です」）。

歩行中、車、バスでのルーチン

- 日常的に訪れる場所（例：学校）への行き 方について話し合いましょう。
- お子さんにその場所への道中で見られるもの（例：店、野原、旗）の地図を作成するか、描いてもらいましょう。また、描いたものにラベルを「書く」ようお子さんにお願いしましょう。

時を問わず！

- あなたが小さかった頃の家族にまつわる話をお子さんと共有しましょう。
- あなたがお子さんに話している物語の絵を描かせましょう。そして、絵にラベルをつけるために単語をトレースするのを一緒にやりましょう。

振り返り：今週、ルーチンをやってみた後、以下の質問に答えます：

今週、お子さんとの活動の成果は？

お子さんについて発見したこととは？

Pre-K

家族の読み書きルーチン

以下のお薦めルーチンを使うと毎日わずか5分間でお子さんは効果的に言語と読み書き能力を身に付けられるようになります。 振り返りボックスを用いて、進捗状況およびお子さんについての新たな発見を当方にお知らせください。

各ルーチンの一番下のアイコン：

ENG 英語を使う　母国語を使う　Hi! 嗨 Hola! 英語と母国語を使う

ご意見をお聞かせください。

毎日のケアでのルーチン

- 文字を一つ選んで、お子さんにその文字を見せ、音を発し、その文字が何であるかを名前で教えましょう。そし て、お子さんにその音と名前を繰り返してもらいながら、紙にその文字を書かせましょう。
- 朝のルーティン中に、特定の文字が見られる場所を指摘しましょう（例：歯磨き粉のチューブ、シリアルの箱）

宿題でのルーチン

- 異なる文字で始まるいくつかの単語をリストアップしましょう。
- 文字を一つ選んで名前を言い、その文字を書いてお子さんに見せましょう。次に、その文字で始まる全ての単語（例：hat, help, hot, hand）を丸で囲むか、蛍光ペンでハイライトするようお子さんに依頼しましょう。お子さんと一緒に単語を読み、その後お子さんにその文字を書かせましょう。

食事時間でのルーチン

- お子さんに、家庭でのスナックやお子さんの好きなスナックを作るために必要な材料を集めさせましょう。
- おやつの準備過程をお子さんに説明してもらいましょう（例：スプーンを取る）。そして、食品のパッケージに書かれた文字やその名前、音を指摘しましょう（例：ピーナッツバター）。

遊びとレジャーのルーチン

- 切り抜いた紙に文字を書いて、それをお子さんに見せましょう。文字の名前とその 音を言いましょう。
- 家の中に様々な文字を隠しましょう。お子さんに全ての文字を探させ、見つけることができるか見守りましょう。文字を見つけたら、その名前を言って 音を出させ、その文字と音を含む単語 を書かせましょう。

屋外でのルーチン

- 歩道にチョークで文字を書いてみましょ う。文字を書きながら、その名前を言いましょう（例：「これはBです」「これは何の文字ですか？」）。
- お子さんに、それらの文字の上を跳びながら名前を言う遊びをしましょう。そして、あなたが跳ぶための新しい文字をお子さんに書いてもらいましょう。

歩行中、車、バスでのルーチン

- アルファベットの特定の文字に注目しましょう。歩いたり、車を運転したり、バスに乗っている間に、その文字を何回見つけられるかを確認しましょう。
- お子さんが文字の名前をすぐに言い、見つけ、文字の音を出せるようになったら、新しい文字を追加しましょう。

時を問わず！

- お子さんと一緒に「文字の本」を作成しましょう（例：Aの本、Bの本、Cの本）。
- 各ページに、お子さんにその文字を書か せ、その文字で始まる何かの絵を描かせましょう。お子さんが単語を書くのを手伝 い、その文字を書かせたり、単語の中でその文字に下線を引かせたりしましょう。

振り返り：今週、ルーチンをやってみた後、以下の質問に答えます：

今週、お子さんとの活動の成果は？

ALLOhio

お子さんについて発見したこととは？

Pre-K

家族の読み書きルーチン

以下のお薦めルーチンを使うと毎日わずか5分間でお子さんは効果的に言語と読み書き能力を身に付けられるようになります。 振り返りボックスを用いて、進捗状況およびお子さんについての新たな発見を当方にお知らせください。

各ルーチンの一番下のアイコン：

ENG 英語を使う　母国語を使う　Hi! 嗨 Hola! 英語と母国語を使う

ご意見をお聞かせください。

毎日のケアでのルーチン

- お風呂の時間に、お風呂用クレヨンで 文字を書いたり、あなたとお子さんの指で水に文字を書いたり、石鹸を絞って手の上に文字を作る活動をしましょう。
- 文字の名前を特定しましょう。その文字が表す音は何ですか？お子さんに文字の名前を言わせ、その文字の音を言ってもらいましょう。

ENG

宿題でのルーチン

- お子さんと一緒に雑誌や本、その他の書かれた資料を読みましょう。学校で焦点を当てている文字を指摘しましょう。それは大 文字ですか、小文字ですか？どんな音を表 しますか？
- 読みながら、読み物やアイテムの写真の中で、その文字の音で始まる他の単語を探してみましょう。

ENG

食事時間でのルーチン

- 食べているものの中で、異なる最初の文字や音を見つけましょう（例：peasはpの音で始まります）。その音を出す文字の名前を特定しましょう。
- 食べ物のアイテム、それらが発する音、そしてその音を出す文字の名前を交互に特定してみましょう。

ENG

遊びとレジャーのルーチン

- 遊んでいる材料（例：ブロック、レ ゴ、マーカー）を使って文字を作りましょう。お子さんに、それが何の文字の音で、そして何の文字の名前かを特定させましょう。
- 一緒に文字の音と名前を特定しましょう。文字を作り、名前と音を特定するのを交代で行いましょう。

Hi! 嗨 Hola!

屋外でのルーチン

- 砂場で文字を書いたり、舗装道路にチョークで文字を書いたりしてみましょう。大文字と小文字の両方を書いてみましょう。
- お子さんに文字の名前と音を特定させましょう。文字を書いたり、名前や文字の音を 言ったりして、サポートする必要があるかもしれません。お子さんにその音で始まるものを一緒に描くように促しましょう。

Hi! 嗨 Hola!

歩行中、車、バスでのルーチン

- 歩いたり車を運転したりする際に、ABCの歌を歌ってみましょう。歌の途中で一つの 文字で一時停止して遊んでみましょう。
- その文字を周りで見つけられるかどうかを確認しましょう。あなたかお子さんがそれを見つけたら、それを指摘するようにしましょう。それが何の音を出すかを特定しましょう。ABCの歌を繰り返し歌い、再スタートしましょう。

ENG

時を問わず！

- PBSのYouTubeチャンネルで「The animal alphabet on 」のビデオを視聴しましょう（https://www.youtube.com/watch?v=LbXHfdzL2uk）
- Youtubeのトランスクリプトと字幕を活用してフォローしましょう。

ENG

振り返り：今週、ルーチンをやってみた後、以下の質問に答えます：

今週、お子さんとの活動の成果は？

ALLOhio

お子さんについて発見したこととは？

Pre-K

家族の読み書きルーチン

以下のお薦めルーチンを使うと毎日わずか5分間でお子さんは効果的に言語と読み書き能力を身に付けられるようになります。 振り返りボックスを用いて、進捗状況およびお子さんについての新たな発見を当方にお知らせください。

各ルーチンの一番下のアイコン：

ENG 英語を使う　　母国語を使う　　英語と母国語を使う

ご意見をお聞かせください。

毎日のケアでのルーチン

- お子さんに、身の回りにある文字や単語が書かれた物（例：歯磨き粉、石 鹸）を見せて、それが何であるかを当てさせてみましょう。
- お子さんに、どのようにしてそれを見つけたのか尋ねてみましょう。例え ば、容器に書かれた文字や絵を見たと話すかも知れません。

宿題でのルーチン

- 地域でよく見かける場所やよく使う物（本、レストラン、お店、食べ物）の絵を 切り抜いてください。それらをテーブルに並べたり、小さなアルバムに入れたりしてください。
- お子さんに各絵が何であるかを当てっこさせましょう（例: マクドナルド、ロウ ズ、リーセス）。そして、お子さんにそれぞれの絵にラベルを付けてもらいましょ う。

食事時間でのルーチン

- 絵で作ったメニューを作成する (例: 卵、麺の写真)。
- 絵を見て、その食べ物に合う名前を絵の下に書いてもらいメニューを完結させます。ランチや朝食に何を食べたいか、丸で囲んでもらいます。お子さんの発達段階によっては、書かれたものは線や文字のように見えるかもしれません。

遊びとレジャーのルーチン

- お子さんがよく知っているアイテムや場所を示す様々な写真を隠してみましょう。
- なぞなぞを使って絵探しゲームをお楽しみください（例:「ここはあなたが好きなご飯を食べる場所だよ」）。お子さんが絵を見つけたら、それが何であるか、どのようにして見つけたかを尋ねましょう。見つけた絵のリストを作成してもらいましょう。

屋外でのルーチン

- お子さんと一緒に郵便受けをチェックしましょう。封筒を見せて、「これは誰宛の郵便だと思いますか？」と尋ねましょう。
- お子さんがどのように当てたか尋ねてみましょう。また、郵便についてお子さんに質問する機会を提供してください。差出人と思われる人や、その判断理由、なぜ郵便を受け取るのかなどを説明しましょう。

歩行中、車、バスでのルーチン

- 記号を含むさまざまな標識（例: 「遊泳禁 止」、「止まれ」標識）を指し示しましょ う。
- お子さんに、その標識が何を意味しているか、どのように判断したのかを尋ねましょう。また、お子さんには体を使ったり、絵や文字を使って別の標識を作ってもらいましょう（例: 腕で×を作って「だめ」と示す）。さらに、これらの標識が何を意味するのかについても話し合いましょ う。

時を問わず！

- 繰り返しの行が含まれる本を読みましょう（例: The Hungry Caterpillar、Brown Bear Brown Bear、The Napping House）。
- 本の中で繰り返しの行が現れたら、その部分を指して、お子さんに読ませてください。

振り返り：今週、ルーチンをやってみた後、以下の質問に答えます：

今週、お子さんとの活動の成果は？

お子さんについて発見したこととは？